

## 第14回 全国遺伝子医療部門連絡会議

主催校：慶應義塾大学

大会長：小崎健次郎（慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター）

開催期日：2016年10月8日（土）～9日（日）

開催場所：会場：イイノホール&カンファレンスセンター

### プログラム

平成28年10月8日（土）：

17:00-17:10 来賓挨拶

厚生労働省 医政局 研究開発振興課 課長 森光敬子 先生

文部科学省 文部科学省高等教育局 医学教育課 企画官 佐々木昌弘 先生

17:10-18:40 講演

講演1：「臨床ゲノム情報統合データベース整備事業について」

加藤治先生（日本医療研究開発機構バイオバンク事業部長）

講演2：「AMEDのミッション：ゲノム医療実現の隘路解消に向けて」

末松誠先生（日本医療研究開発機理事長）

講演3：「指定難病の拡充と遺伝学的検査」

千葉勉先生（京都大学大学院総合生存学館（思修館）・総合生存学専攻 教授）

講演4：「指定難病制度の利用促進にむけて」

葛田衣重先生（千葉大学医学部附属病院地域医療連携部 ソーシャルワーカー）

19:00-20:00 懇親会

平成28年10月9日（日）：

9:00-11:00 代表者ワークショップ（課題解決のための提言案の作成）

WS1 学士教育としての医学部卒前遺伝教育の標準装備 櫻井晃洋（札幌医科大学）

WS2 次世代シーケンサーの臨床活用 古庄知己（信州大学）

WS3 遺伝子医療部門における非医師医療者の役割 川目裕（東北大学 ToMMo）

WS4 臨床における遺伝学的検査の問題解決に向けて～統一ICフォーラムの提案～

吉田雅幸（東京医科歯科大学）

WS5 出生前診断の今後 佐村修（東京慈恵医科大学）

WS6 病的変異データベースの構築に向けて 小崎健次郎（慶應義塾大学）

11:00-11:50 地域ブロック代表者懇談（昼食）

12:55-13:35 総会（維持機関会員施設代表者会議）

13:40-15:30

ワークショップのまとめ、総合討論（座長：福嶋義光，小崎健次郎）

（講演者・各ワークショップのコーディネーター）

15:30 閉会